

このたびは弊社商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。本書には、施工に関するポイントや注意事項をまとめております。商品の特性をご理解いただき安全でより美しい仕上がりに施工していただくため、施工前に必ず本書を一読くださいますよう、お願い致します。

安全上のご注意



注意

※この表示の欄は「損害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

- ・接着剤を使用する際は、換気を十分に行ってください。
- ・接着剤を使用する前に必ず接着剤容器に記載されている、安全上の注意、使用方法、使用上の注意を読み正しくご使用ください。守らない場合、健康を害するおそれがあります。

施工上のご注意

- ①この商品は、一般内装用の不燃装飾壁・天井材です。屋外用にはご使用になれません。また、屋内でも浴室など湯気にさらされたり、たえず水がかかったりするところでは、ご使用になれません。
- ②直射日光に当たったり、雨に濡れる場所、湿気の多いところでは保管しないでください。長時間、水に濡れたまま放置しますと、カビの発生や腐れ、変色、割れ、反りなどの原因となります。また、立てかけ状態での保管を避け、開梱後は速やかに施工してください。
- ③施工下地がぬれていないことをご確認ください。下地が濡れていると施工後、商品へのカビの発生、変色、突き上げ、スキ、反りなどが発生することがあります。
- ④両面テープ、接着剤は必ず指定のものをご使用ください。
- ⑤施工前に必ず仮並べを行い、色の濃淡、杢柄など、部分的に片寄らないように、全体の色柄のバランスをご確認ください。また、製品には向き（製品1枚の中での幅はぎピッチの並び順）があり、製品の裏面の印字を目印にし印字の向きを同じ方向にして貼っていくことで、製品の向きを合わせることができます。
- ⑥施工工具は、各工具の取扱説明書に従って、適切に保護具（保護メガネ、防じんマスクなど）を使用してください。
- ⑦基材の性質上、破損しやすいため、取り扱いには十分ご注意ください。

1 施工前の準備

1 梱包内容の確認

- ① 本商品…厚さ6.3×巾600×長さ2,730mm
- ② 施工説明書…本書(1部)

2 使用する両面テープ・接着剤

メーカー	両面テープ	接着剤
コニシ(株)	TMテープR1 (1mm厚×25mm巾×10m)	MPX-1 (333ml)

【ご注意】

- ・接着剤と両面テープは必ず指定のものをご使用ください。

3 あらかじめ準備するもの

- ・メジャー、墨壺、かんな、サンドペーパー、カッター、丸のこ、カートリッジガンなど

2 下地の確認

1 使用可能な下地の確認

- ・石膏ボード
- ・合板

【ご注意】

- ・下地が濡れていないことをご確認ください。
- ・下地表面の汚れはしっかりと取り除いてから施工してください。
- ・下地材の選定と構造が建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に適合したものであるかご確認ください。

2 下地の調整

- ・下地に不陸がないようにしてください。段差は0.5mm以下としてください。不陸が大きいと不陸が映出したり、接着不良の原因となります。必ず下地の状態をご確認の上、施工してください。
- ・下地の継ぎ目と商品の継ぎ目が重ならないように割り付けしてください。

3 仮並べ

・施工前に必ず仮並べを行い、色の濃淡、杳柄など、部分的に偏らないように、全体の色柄のバランスをご確認ください。



・本商品は2ロット以上で出荷し、2杳以上の異なる杳柄を施工できるようお届けしておりますので、特に全体の色柄のバランスに注意して施工してください。異なる杳柄を混ぜて施工することで、よりナチュラルにバランスよく仕上がります。

4 施工の手順

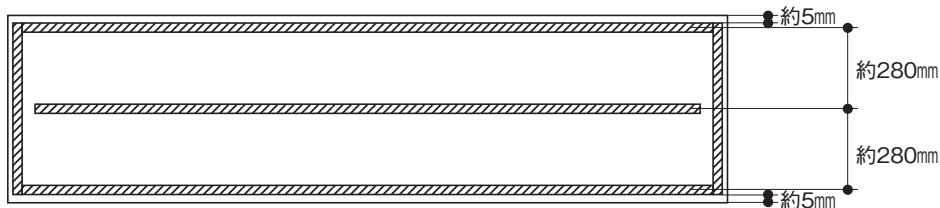


・壁部、天井部で施工方法が異なります。ご確認の上、施工してください。

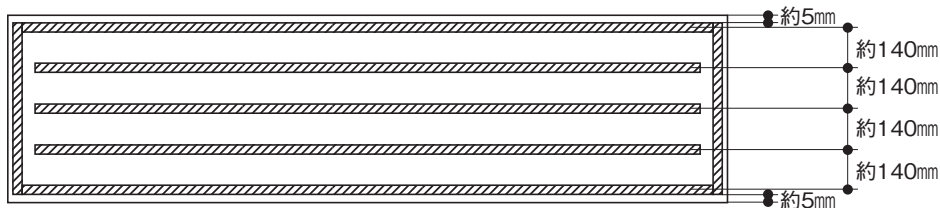
手順1 両面テープの貼り付け

・商品裏面の所定位置に両面テープを貼り付け、強く押さえて密着させてください。

【壁施工の場合】



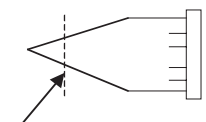
【天井施工の場合】



/// 両面テープ

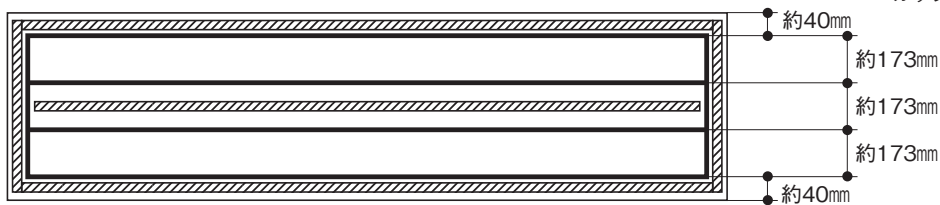
手順2 接着剤の塗布

- ・商品裏面の所定位置に接着剤を塗布してください。
- ・接着剤が約7mm程度の太さでできるようにノズルをカッターナイフ等でカットしてください。
- ・接着剤は両面テープより約10mm内側に塗布してください。

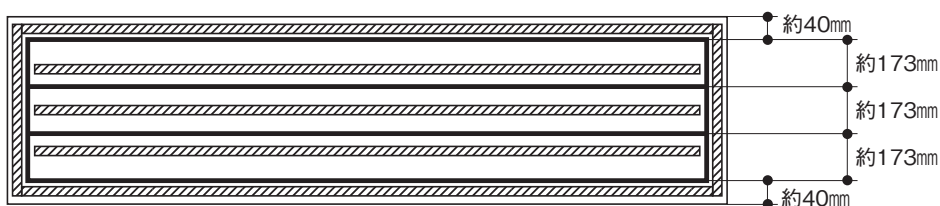


カッターナイフでカット

【壁施工の場合】



【天井施工の場合】



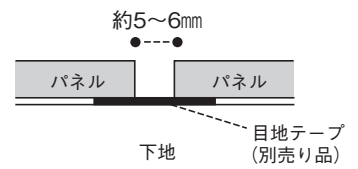
/// 両面テープ

— 接着剤

- ・両面テープ使用量の目安：(壁施工の場合)施工面積㎡当たり、約5.7m
(天井施工の場合)施工面積㎡当たり、約9.0m
- ・接着剤使用量の目安：施工面積㎡当たり、約280ml

手順3 商品の貼り付け

- ・取り付ける際のパネル間の継ぎ目は、「目すかし施工」「突き付け施工」がありますが、本商品の意匠的な特徴上から「目すかし施工」をおすすめしています。



- 【目すかし施工】** 1) 下地に別売り品の「目地テープ」を貼り付けてください。
 2) 貼り付けた目地テープ上に目地ができるようにパネルを施工してください。
 (下記①～③の手順)



- ・目地の巾は現場での納まりとデザインにもよりますが、パネルの厚み程度の目地巾を取るのが一般的です。
- ・スペーサーをご用意いただくか、パネルの端材をスペーサーとしてご使用いただくと均一な目地を作ることができます。

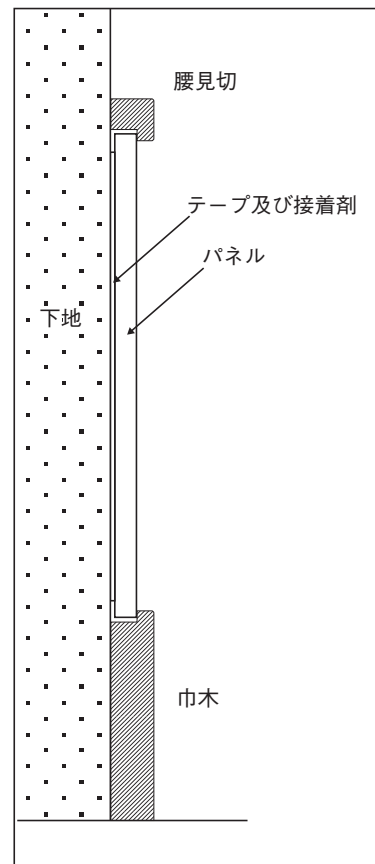
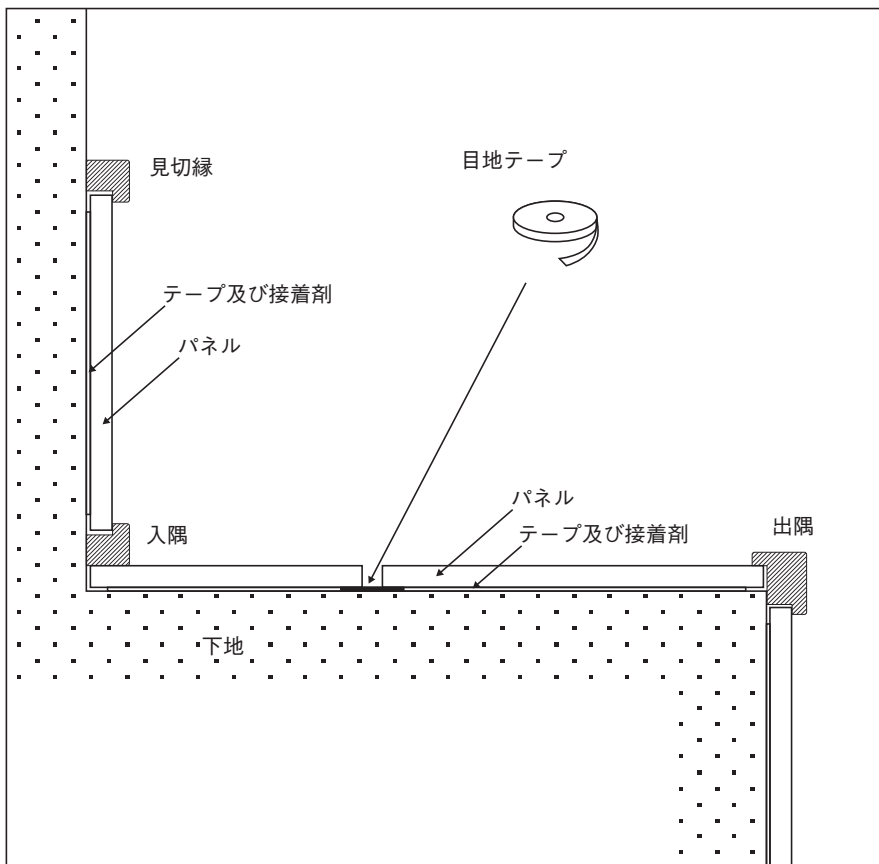
- ① 両面テープの離型紙をはがし、商品を所定の位置に貼り付けてください。
- ② 貼り付け後、商品の上から両面テープの貼り付け位置に沿って、手で十分に押さえ込むようにして圧着してください。
- ③ 接着剤が硬化するまで (20℃で約1日)養生してください。

【ご注意】

- ・広い面積に連続して施工する場合は、目すかし施工をお選びください。広い面積の場合、突き付け施工は寸法変化の影響をうける可能性があります。
- ・接着剤塗布後10分以内に貼り付けてください。
- ・貼り付ける際は、中央部に浮きが発生しないように注意してください。
- ・両面テープのため、一度貼り付けると位置調整などできませんのでご注意ください。
- ・下地に十分圧着するように施工してください。下地に圧着できていないと、浮き、剥がれ、反りなどの原因となります。

5 キレイにおさめる

- ・オプション部材(納め部材)【別売り品】をご用意しています。
 商品によって、納め部材の形状が異なりますので、詳細は弊社カタログかホームページをご参照ください。



※見切縁、腰見切、入隅は共通部材です。

※納め部材は不燃材料ではありません。

※本商品(パネル)の木口部分の着色は、長辺側のみ行っております。短辺側でスキ間が必要な箇所や、カットした部分の木口補修のために、補修液を設定しています。

1ビンで約18mの着色ができます。

6 施工後も美しく（養生）

- ・施工後は自然光などが直接当たらないようにし、傷や汚れを防ぐために、養生シート等で十分に養生してください。

ポイント



商品表面に直接、養生テープを貼らないでください。
剥がした際に表面を破損させたり、粘着剤が残ったりする可能性があります。

- ・工事完了後は、雨水にぬらさないよう窓の閉め忘れなどにご注意ください。
万一、水ぬれした場合はすぐに拭き取り、十分に乾かしてください。

ポイント



濡れたまま放置しておくと、シミや変色が発生することがあります。

7 お手入れの方法について

- ・ほこり払いなど日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
- ・水濡れした場合はすぐに拭き取ってください。
- ・表面の汚れは柔らかい布に中性洗剤をつけて拭き取った後、水拭きしてください。
なお、水拭き後は必ず乾いた布で水分を除去してください。

WOODTEC

朝日ウッドテック株式会社

本社 大阪市中央区南本町4-5-10 〒541-0054

東京支店 東京都江東区新木場1-4-6 〒136-0082

●商品については下記営業までお問い合わせください。

東京（東京千葉・東関東チーム） 03-5569-5512
支店 神奈川チーム 03-5569-7701
東部特需ユニット 03-5569-5513
東部集合ODMユニット 03-5569-5514
パブリックスペース推進部 03-5569-5514

大阪（大阪チーム） 06-6245-9501
本社 西部特需ユニット 06-6245-9502
西部集合ODMユニット 06-6245-9503
パブリックスペース推進部 06-6245-9501
アメニティリビング営業部 072-222-6902

北海道（札幌） 011-207-1177
東北（仙台） 022-287-0145
北関東（上尾） 048-775-0471
東京西（府中） 042-361-3634
名古屋 052-238-2081

北陸（金沢） 076-292-1830
中四国（岡山） 086-897-3791
九州（福岡） 092-481-5228